

# 床暖対応ケヤキフローリング

## スプリンカットの複合フローリングなども

### ウッズ・マイスター

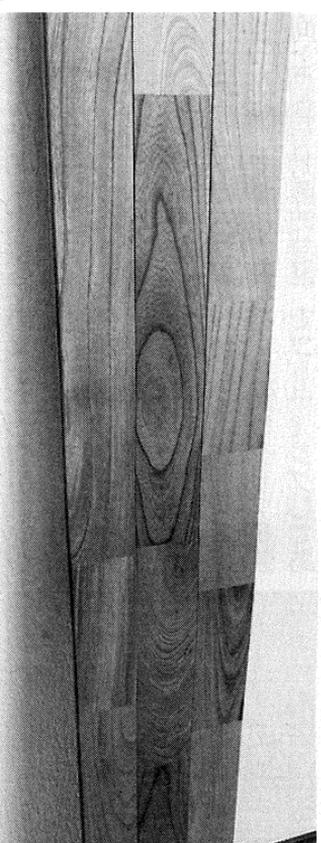
ムクフローリングを、これに合わせて新商品を中心に展開するウッズが開発した。その一つ、スプリンカットを施したフローリングも開発。同社は、東京と北関東に物流倉庫を設け、ムクと複合、3層製品を含めたフローリングを展開する。在庫量は常時1万3000坪で、幅広いニーズに応じ、サンプル提供を細やかにすると同時に、即納できる体制を整備している。

同社は、7月に新しいカタログを発行。この単板を使った複合フロー

発された。同フローリングのサイズは幅150×長さ1818×厚み15で、無塗装とオスモイルクリアの2種類を用意している。また同社では、ムクフローリング、ナラ、カバ、クリ、タモ、チークなどのほか、温帯産広葉樹のホワイトオークなど、アメリカンブッシュ、チェリー、ブラックウォールナット、メイプル、さらに松などの国産針葉樹の供給

も可能だ。ムク2対複合1の割合で在庫を持つている。これらの商品の特徴を生かし、近年は住宅以外に幼稚園、保育園などの文教施設向けへの供給も高まっている。また、今年注目されたのが北関東営業所（茨城県桜川市）の開設だ。同営業所は、コシタメ（東京都）のフローリング事業（銘木フローリングセンターが物流センターが

フローリングに表面にスプリンカットを施したフローリングも開発。同社は、東京と北関東に物流倉庫を設け、ムクと複合、3層製品を含めたフローリングを展開する。在庫量は常時1万3000坪で、幅広いニーズに応じ、サンプル提供を細やかにすると同時に、即納できる体制を整備している。



新たに開発されたケヤキフローリング

江戸川区に専用の在庫倉庫があった。しかし、北陸や東北地方などにも円滑に配送できないことから、都内から配送するため地方の運送に時間が掛かるなどの欠点があった。これが今回の北関東高めていく。

ウッズ・マイスターでは、これまで東京都